



第90回メーデー川崎地区大会

2019年4月27日(土)第90回メーデー川崎地区大会が富士通スタジアムで開催され62団体、1500人が参加した。



▲あいさつをする野坂委員長

稲毛公園で前段の集会が行われた後、富士通スタジアムに向けデモ行進が行われた。

到着後、「すべての働く仲間との連帯で、格差をなくし、平和を守り、笑顔あふれる未来をつくろう！」のスローガンのもと、式典が開始され、カラーガード隊の演奏、主催者・来賓のあいさつの後、今回はスタンドにおいて、人文字パネルメッセージが行われた。

主催者を代表して藤吉実行委員長から「働くもの同士が助け合い、安心して暮らせ、次代の子どもたちに繋げる世の中を作り出していきたい」とあいさつした。来賓の福田市長からは「川崎市の人口は150万人を超え、急激に川崎に住む人が増えた。これだけ人が増えたが、ごみの排出量とごみ量を減らしてきた。市民一人ひとりの努力で日

本一のごみ最小の都市となった。また他にも多くの課題があるが、意識を変え行動することで解決することができる。今日参加の皆さん、これからも問題解決のパートナーとしてご協力頂きたい」とあいさつがあった。

その後、スローガンとメーデー宣言案を確認し、団結がんばろう！をおこなった。参加した多くの組合員が家族と一緒に労働者の祭典を楽しく過ごした。

◀デモ行進の様子

2019春闘要求における引き継ぎ団交が行われる！

2019年5月8日(水)第3庁舎16階会議室において、引き継ぎ団交が行われた。



支部側から事前協議制の順守、新規採用の拡充、人権課題の醸成の大きく3項目が投げかけられた。これまでも同様、事前協議制の厳守と情報提供の確認をとったが、ただ単に情報を流してその後、業務命令では困ると話した。

新規採用については、局も必要性は認めているが、はっきりとした数は言わなかった。しかし今、採用要件を軽

くし新規採用を20名程度入られていかないと、持続可能な清掃事業の遂行ができない。生環部・施設部ともに技術継承、年齢の均衡化の必要性は顕著である。人がいないから委託ありきは認めないと訴えた。人権課題については、管理職が積極的に職員一人ひとりを見ていただき、再雇用・再雇用の活用の仕方を労働力ではなくて、労働者として現状を把握して欲しいと要望した。

斉藤局長から「清掃事業の継続的、安定的に発展できるように取り組みを支部とともに力を尽くしていきたい」と話された。

ようなものを作って運搬作業は無くなりました。あと4年余り、この難行・苦行は続きます。

分会だより

堤根分会

No.188

「古い設備で難行・苦行」

堤根処理センターでは、ごみを焼却した灰に水分を含ませ、トラックで埋立事業所に運んでいます。水分を含ませる機械は灰

押出装置と呼ばれています。砂を溜めた槽と灰の溜まる槽とをつなぐ連絡管がひんぱんに砂で詰まり、それを除去するのにひしゃく(柄



隣にいる仲間を想う

～在日外国人と日本人は

国籍・民族を超えていけるか～

第18回 林慶一

●それぞれのコヒャン（故郷）～日本が故郷の朝鮮人

ヨンスが住んでいる賄い付きアパートは、かつて日本の学生街にもあった下宿のようなもので、入口は一つ、入っていくと共有リビングがあり、住人の部屋がいくつかあります。賄い付きなので朝食と夕食が付きますが、食べないときは前日までに申告することになっています。洗濯は週一回大家さんがまとめてやってくれますが、掃

除は各々がする決まりです。自炊しなくていい分、楽で経済的ですが、あまりプライベートがありません。もちろん部屋にはドアもあり施錠もできるのですが、住人はみんなドアを開けっ放しにしてるのでお互いの部屋が丸見えになっていっています。着替えるときや集中して勉強したいときなど、ドアを閉めようとすると不思議がられ、なぜ閉めるのか、と聞いてきます。外出するときだけは閉めて、それ以外は着替えてい

ようが寝ていようが開けっ放しです。トイレも大小関係なく開けたままするので最初は驚きました。ですが慣れというのは恐ろしいもので、数日もすると平気で開けたまま用足しするようになりまし。しかし服や下着なども無断で貸し借りしている事実を知ったときはなかなか受け入れることが出来ませんでした。大家さんに頼んだ洗濯物が返ってくる、出したはずの服や下着がひとつふたつ無くなっているのです。最初は気のせいかと思いましたが、あくる日、他の住人がヨンスの服を着て出かけるのを見かけて、無断でオレの服を着ている、と少し腹を立てました。もちろん一週間後には戻ってくるので

すが、ある日、隣の部屋に住んでいる金賢周（キム・ヒョング）がヨンスの下着をばいたままりビングを歩き回っていたのを見て、さすがに「俺のパンツ！」と指差しながら叫んでしまいました。ヒョングは当たり前前の表情で「お、ヨンスのか？ しゃれたパンツだね、借りてるよ」と言ったのです。「ごめん。返すね」とか「借りてもいい？」ではなく「借りてるよ」です。というか、下着の貸し借りってどうなのでしょうか？ 不思議です。なにしろ開けっ放しなので、他の物もよく無くなりました。教科書、雑誌、たばこや飲み物なども知らないうちに無くなったり増えたりしました。一言でいうと、あらゆるものを断り

なしに共有できるアパートなのです。韓国の学生アパートすべてがこのようなスタイルだとは言いきれませんが、このスタイルはきっと多いのではないかと思います。お金の貸し借りだけはありませんでしたが、前に一度ヨンスを含めた数人のお金が無くなったことがありました。その日は知らない人が共有リビングに設置してある電話を使っている、みんなお互いにその人が誰かの友人だと思っていたようで、その人がいなくなったあと、お金が無くなったのが発覚し、あれは泥棒だったのではないかとという出来事がありました。

次号に・・・

分会教宣部長の声

こんにちは、入江崎分会です。今年度は堤根処理センターより多くの鯉と宮前生環から1名の方が新たな仲間に加わりました。

新たな職場環境でこの仕事に必要なスキルを身に付けるため、日々頑張っております。さて、昨年の3月に行われ

た「反ヘイトクライム団結集会」の後、一時期収まっていた差別行為ですが、こちらの警戒の隙をついて卑劣な行為を再開してきました。「せいそう労働者」特別号を讀み、今年4月の差別投書の件を知った。被害者の心情を逆撫でし清掃支部全体を嘲笑う行為は個人的な怨みなのか、暇つぶしの遊びがエスカ

レートした結果なのか判りませんが、やっている事は犯罪です。この問題は職場の話し合いで共有するだけでは個人の道徳意識を改め直さなければ解決しないと思

いました。新しい仲間と協力して差別、偏見のない職場を目標にこれからも頑張っていきたいと思います。

（入江崎分会 小山教宣部長）

平和といのちと人権を！ 5.3憲法集会



2019年5月3日（金）有と6万5千人の仲間が集い、明防災公園において、日本国憲法集会が開催された。メ憲法を守り、不戦と民主主義ある高田健（総がかり行動共同代表）は私たちは全力で改憲発議を阻止していかねればならない。「あらゆる運動と連帯して通常国会での改憲発議を阻止しよう」と訴えとともに、サブステージでは京都大教授である高山佳奈子さんらによる憲法・政治・沖縄問題についてのトークイベントなどが行われていた。例年以上に規模を拡大した集会終了後、この問題を広く伝えるため豊洲・台場に分かれパレードが行われた。（田村）

直営をせよとの仲間達

仲間達 (345)

今回、紹介する仲間はさんです。さんは旧中原生環に28年間在籍したのち、定期異動により旧川崎生環に移り今年度から統合により、3年ぶりに新中原生環に戻られました。さんでは旧中原生環時代には、その持ち前の性格から遺憾なくリーダーシップを発揮し旧中原生環を牽引してきた人物です。また、統合により、大所帯

になった新中原生環をより良い生環になるようにしていききたいと、心機一転、志を持って頑張つて参ります。つとて頑張つて参ります。人柄であります。そんな橋本さんですが、ここ最近の出来事で嬉しいことがありました。12月に待望の孫が出来たそうです。ちよつと気が早いかもしれませんが、大きくなったら、遊園地に行ったり、温泉旅行に連れて行ったりすることを今からと

① 1998年4月1日
② 妻・母
③ ドライブ
④ ブルー
⑤ 何事も一生懸命
⑥ 好きな言葉

① 1998年4月1日
② 1998年4月1日
③ 家族構成
④ 趣味
⑤ 好きな色
⑥ 好きな言葉